

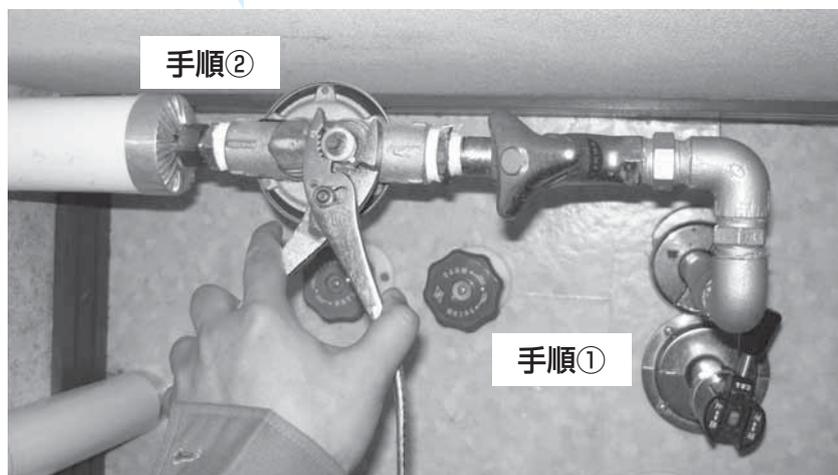
# 家庭でもできる水道のお手入れ

お客様の中には、新築当時と比べて水の出が悪くなったと感じている方もいらっしゃると思います。家を建ててから20年、30年が経過すると給水管の内側でサビが発生し、水の通り道が細くなる場合があります。給水管の取替をご検討する時期ですが、比較的簡単な作業で水の出が改善する場合がありますのでご紹介します。

多くのご家庭では、給湯ボイラーの手前に『減圧弁』が付いています。減

圧弁は水の使い勝手を良くするために水道の圧力を下げています。また、異物の混入を防ぐため『ストレーナー』と呼ばれる目の細かい網が付属しています。このストレーナーに給水管から剥がれたサビが付着し、目詰まりすることがあります。

ストレーナーは、減圧弁のメーカーも年に2回の清掃をすすめている部品です。水の出が気になったとき試してみてもう一度でしょうか。



## ストレーナーの清掃手順

手順①  
水抜き栓で水を落とします

手順②  
ストレーナーを反時計まわりにゆるめます

※注意  
作業に不安のある場合は、無理をせず水道業者に頼みましょう

